

平成 26 年度 社会福祉法人四恩の里 職員研修開催要項

1 趣旨 毎日、現場に於いて様々な児童と向き合い葛藤されていることと思います。また報道では目を疑うような様々な児童に関する事件が取り上げられています。

このような厳しい環境の中、私たちは児童福祉の原点また法人理念を見失わず、児童の最善の利益を守るために日々の支援が求められています。

厳しい環境だからこそ、職員が共通認識を持って団結し、また日々己を省み精進し、個々のスキルアップ・施設の向上に繋げていかなければなりません。

参加される職員皆様にとって、今年度の職員研修が今後の児童に係る新たな手掛かりになることを期待して開催いたします。

毎年本部研修を色々な形で研修を行って参りましたが、今年度は職員皆様が現場で取り入れることができる研修内容 1 つに重点をあてました。

2 日時 平成 26 年 9 月 9 日 (火曜日)

第 1 部 9 時 20 分から 12 時 00 分

第 2 部 12 時 50 分から 15 時 30 分

3 会場 随流荘 2 階 和室

主催 社会福祉法人四恩の里 本部

参加者 社会福祉法人四恩の里 職員全員 (非常勤は希望者)

4 講師 三上かおり先生 講演内容 「信頼関係を築く聞き方・話し方」

5 日程・内容

第 1 部

9 時 20 分から 9 時 25 分 事務局より説明

9 時 25 分から 9 時 30 分 理事長挨拶

9 時 30 分から 12 時 講演

第 2 部

12 時 50 分から 12 時 55 分 事務局より説明

12 時 55 分から 13 時 理事長挨拶

13 時 から 15 時 30 分 講演

6 持ち物

筆記用具 下敷になるクリックボード（和室で机がないため）

また飲み物が必要な方はお茶をご持参ください

ゴードン・メソッドとは、

米国の臨床心理学者 トマス・ゴードン博士が考案し、始めたコミュニケーション・トレーニング・プログラムです。臨床心理学、発達心理学、教育学など、行動科学の研究成果を基礎として作られました。親子関係を豊かに、温かく健全なものにし、子どものすこやかな成長を実現するため、1962年に親たちに1つの方向を示したのが

「親業 P.E.T.」です。

「一人の人間を産み、養い、社会的に一人前になるまで育てる」ことは、立派に独立した1つの仕事であり、人間としてこれ以上能力と努力を要求される仕事は他にありません。

多くの親は自分の親から伝えられた経験と様々な情報・知識に揺れながら試行錯誤を繰り返しているのが現状です。「親業訓練」は世界の親たちの大きな力になっています。

また、このメソッドは、親子関係だけでなく、あらゆる人間関係に効果的なことから、現在、「教師学」「自己実現のための人間関係」など広がりつつけています。